

■ 市長から市民のみなさんへ

市長 白井 博文



■ 男女共同参画宣言都市の仲間入りをします

かねてより希望を出していたところ、この4月に内閣府・男女共同参画局から、本市が国の「男女共同参画宣言都市奨励事業」の対象として選定されたこと、ついでに国との共催で記念行事を実施したい旨の通知を受けました。本市が平成11年度から「女と男の一行詩」募集・発行事業に取り組んできたことや、合併後も本市独自の「男女共同参画推進条例」や「男女共同参画推進プラン」（この3月に改訂版を出しました。）を持ち、さらには平成22年度から「女性の日」を制定するなど、常に前向きに推進・啓発に取り組んできたことが、国から一定の評価を受けたのではないかと想像しています。

ちなみに、全国では既に100を超える宣言都市が誕生していますが、山口県では平成10年、宇部市が全国で7番目に名乗りを上げて以来のことですから、県下で2番目の宣言都市となります。今年、土浦市、白山市、福井県坂井市、泉南市、沖縄県うるま市も、本市と一緒に仲間入りをします。

記念行事は、国との調整の結果、本年度の「女性の日」をかねて、9月29日(土)に実施することが決まりました。場所は文化会館の予定です。内容は、この4月に新設したばかりの人権・男女共同参画室（ちなみに室長（課長）は女性で

す。）が、これから構想を練りますが、今年の「女と男の一行詩」の入選作品の発表・鑑賞会や、山口県から認証を受けている市内6か所の「やまぐち男女共同参画推進事業者」の紹介なども候補に挙がっているようです。その他、女性管理職の倍増とか、会場にお越しのみなさんから、大胆かつ啓発に富む提案をたくさん受けたいと考えています。

■ 市長の交際費について

平成24年度の県内13市の市長交際費（予算額）を調べてみました。1市は不明でしたが、12市の市長交際費は40万円から450万円までで、かなり開きのあることが分かりました。最低額は本市の40万円。他の市は、2市が50万円と100万円。他は150万円を超えています。本市では企業訪問時の手土産などがほとんどで、予算額の約半分を使い、残りは不執行として、他のものに使わず予算節減に努めています。

案内をいただいたどの総会にも祭りにも、ご祝儀を持参したことがありません。それを理解してくださる市民のみなさん、ありがとうございます。

対話の日

6月26日(火) 19:00 ~
出合公民館